

四国圏広域地方計画 広域プロジェクトのイメージ

平成20年8月

四国圏広域地方計画推進室

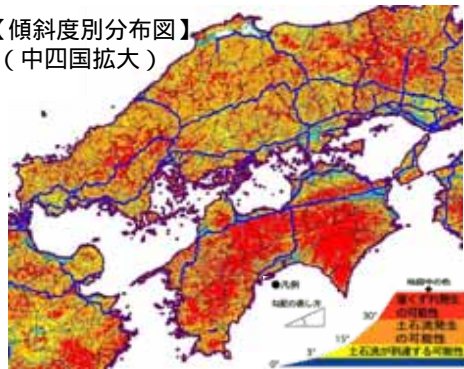
四国圏を取り巻く状況

急峻な地形条件と脆弱な地質構造

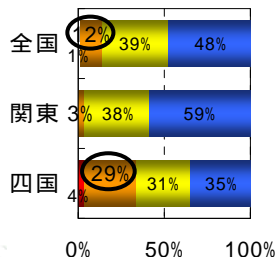
近い将来発生が予測されている東南海・南海地震（今後30年以内に東南海地震約60～70%、南海地震約50%の確率で発生）

近年多発する集中豪雨により、災害が多発

【傾斜度別分布図】
(中四国拡大)

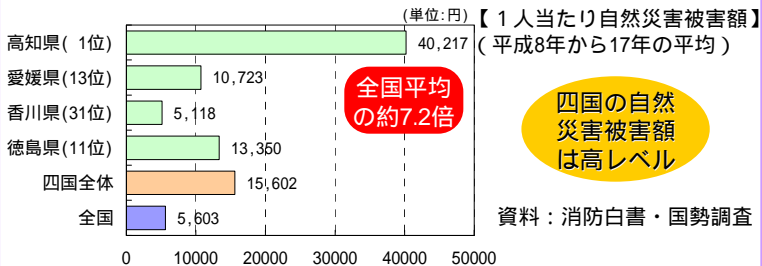


【傾斜度別人口割合】



土石流発生可能性がある傾斜地に住む人口の割合
全国値の2.5倍

資料：国土数値情報(昭和56年)標高・傾斜度メッシュデータ
平成17年国勢調査3次メッシュ人口を基に作成



H16.10台風23号の浸水状況
(徳島県美馬市)



H17.9台風14号によるがけ崩れの状況
(高知県大豊町)

度重なる集中豪雨が
浸水被害や
土石災害を誘発

プロジェクトの目的・コンセプト

東南海・南海地震から住民の生命や財産を守るとともに、例年繰り返される台風・豪雨による水害や土砂災害等の解消に努め、**安全・安心に暮らせる災害に強い圏域の形成**を目指す。

震災時に**救護・避難活動の途絶を生じさせない**よう、陸上、海上輸送機能の強化等を図るとともに、地震の発生時における一次災害の抑止、体制整備、広域的情報の共有及び施策の連携・調整を行うことにより、**圏域全体の被害の極小化**を図る。
災害に強い河川施設・砂防施設・道路施設・海岸保全施設等の社会資本整備を推進するとともに、減災に向けた自治体・地域等の相互連携による体制づくりなどのソフト対策を進める。

目的を達成するための取組(検討中)

地震災害や台風・豪雨災害等による被害の軽減に向けたインフラ整備と防災施設整備

- 津波防波堤や海岸堤防の耐震強化・高上げ等の整備
- 住宅密集地の解消
- 避難拠点や陸路と海路が一体となった緊急輸送機能の確保
- 4県による防災用資機材の共同整備の推進 等



津波防波堤(須崎港)

広域的な相互救援活動を円滑にする防災情報システムと連携体制の整備

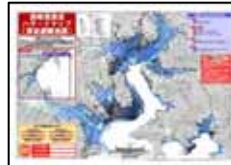
- 災害情報を一元的に集約し伝達する広域防災情報システムの構築



緊急輸送機能の確保
(四国横断自動車道の整備)

自主的な防災組織の確立に向けた住民の防災意識の向上

- 防災訓練による防災意識の啓発
- 洪水・津波・高潮等防災ハザードマップの整備・普及の推進
- 災害時における帰宅困難者支援協定の締結



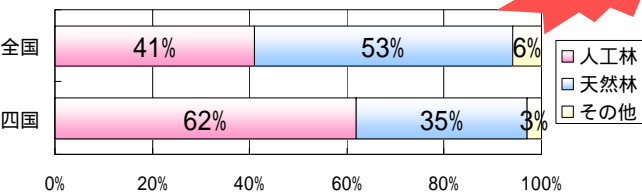
津波ハザードマップの整備
(高知県須崎市)

四国圏を取り巻く状況

四国圏の面積の75%は森林が占め、森林管理の必要な人工林の比率が高いものの、林業就業者数は減少し、高齢化が進展

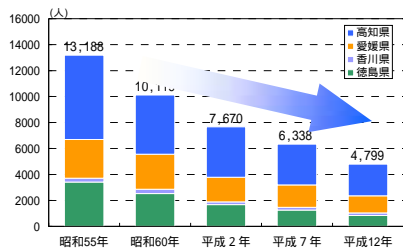
近年、木材を利用した住宅建築へのニーズは高く、国産材の需要も増加傾向にある。

【天然林と人工林の面積割合】



森林管理の必要な人工林の割合が高い

【林業従業者数の推移】



従事者減少や高齢化により森林荒廃が懸念

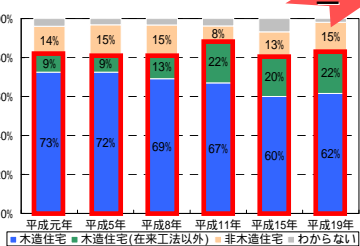


資料：国勢調査

資料：中国四国農政局

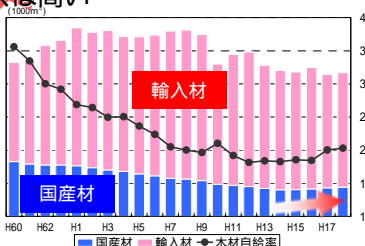
国産材需要、木造建築へのニーズは高い

【住宅建築に関するニーズ】



資料：森林と生活に関する世論調査

【木材(用材)需要の推移】



資料：木材需給表

プロジェクトの目的・コンセプト

国土の保全や地球温暖化の防止、水源のかん養など、森林が有する多面的機能を活用して**圏域の活性化**を図るとともに、**次世代への継承**を図る。

我が国屈指のCO2吸収源となる人工林の整備のほか、適切な森林の整備・保全、鳥獣対策を推進する。

森林管理のサイクル機能の確保に向けて、森林機能を支える担い手の確保を図るとともに、木材の大量で低コストな供給を通じて、**林業と木材産業の一体的な再生**を図る。

国及び四国圏4県の連携に加え、住民、NPO、企業等の協働により、**美しい森林づくり**を進める。

目的を達成するための取組(検討中)

CO2吸収源としての活用

- CO2吸収認証制度の検討
- 木づかい運動の推進 等



サンキューグリーン
スタイルマーク

適切な森林の整備・保全

- 砂防・治山事業の推進
- 森林環境税を活用した森林保全の推進 等



森林環境税を活用した森林保全活動(愛媛県)

林業と木材産業の再生に向けた基盤強化

- 安定的な木材供給と利用体制の確立を推進 等



大規模加工施設 地場産木材を使った住宅

協働による美しい森林づくり

- 四国山の日の取組の推進
- 協働の森づくり事業 等



協働の森づくり活動
四国の森づくりシンポジウム



四国圏を取り巻く状況

四国には、全国に誇る河川がある一方、水質の悪い河川も存在する
四国の広い範囲で渇水被害が頻発

【全国に誇る四国の河川】

四国の観光地で3位の認知度を誇る
四万十川



四万十川



吉野川

【一級河川の水質現況 (H18)】



資料: 国土交通省河川局

色	ランク (BOD)
青	1.0以下 (0mg/l)
緑	1.1~2.0
黄緑	2.1~3.0
黄	3.1~5.0
橙	5.1~8.0
赤	8.1~10.0
黒	10以上

類型	河川 (BOD)
A A	1mg/l以下
A	2mg/l以下
B	3mg/l以下
C	5mg/l以下
D	8mg/l以下
E	10mg/l以下

【1987~2006年における渇水被害の発生状況】

渇水被害の発生状況は、上水道において減断水のあった年数を表す



四国地方は
渇水被害が頻発

資料: 日本水資源



節水キャンペーンの様子 (香川県)

プロジェクトの目的・コンセプト

河川における水質、生物、風景などの自然環境の保全と、失われつつある自然環境の再生への取組により、**清流を次世代に継承**するとともに、**魅力ある四国圏を形成**する。

慢性的に発生する水不足に対し、安定した水資源の確保及び節水や水循環の促進を図ることにより、**水資源が安定供給される安全安心な水利利用社会**を目指す。

目的を達成するための取組 (検討中)

河川等の良好な水質の保全

- ・河川等の水質浄化
- ・下水道の整備

等



下水道の整備

河川等の自然環境の保全

- ・河川の自然環境の再生
- ・上下流域交流による水源地域の保全活動

等



吉野川における上下流交流 (新町川を守る会)

新たな水資源の確保と水資源の有効利用

- ・ダム建設・既設ダムの再開発
- ・下水処理水の再利用や雨水利用

等



四国のみずがめ 早明浦ダム

「瀬戸内フィールドミュージアム」形成プロジェクト

四国圏を取り巻く状況

美しい島々の景観を有する瀬戸内海

瀬戸内海の島々



塔の峰展望台（今治市）からの夜景

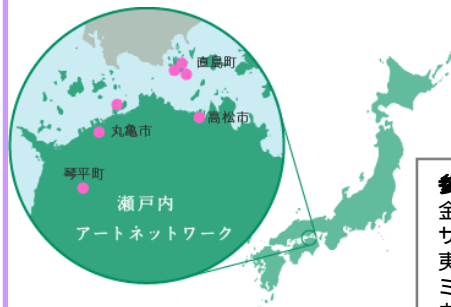


直島（宮浦港全景）



参加美術館・施設

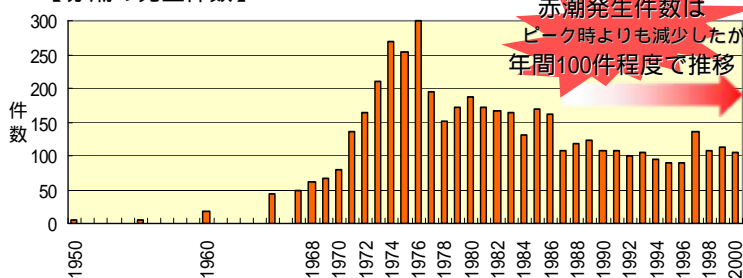
金刀比羅宮、ベネッセアートサイト直島、香川県立東山魁夷瀬戸内美術館、香川県立ミュージアム、高松市美術館、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館



【「瀬戸内アートネットワーク推進協議会」参加の美術館】

富栄養化が原因である赤潮の発生は減少せず、瀬戸内海の水質改善は進んでいないとみられる

【赤潮の発生件数】



資料：水産庁瀬戸内海漁業調整事務所

目標：安全・安心を基盤に快適な暮らしを実感できる四国／自然・地球環境との調和を高める
歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国／歴史・文化的資源を継承し地域の独自性を発揮する

プロジェクトの目的・コンセプト

瀬戸内海を人々が訪れたい魅力ある地域とするため、**環境の保全、美しい島々の景観の保全**を行うとともに、瀬戸内の島々に点在する多様な歴史・文化遺産、美術館・博物館等の魅力をさらに高め、瀬戸内海及びその周辺を「瀬戸内フィールドミュージアム」として**形成、情報を発信**していく。
地域住民、NPO、行政、企業等各主体協働（新たな公）の圏域を越えた連携により**瀬戸内海の環境保全等**に努めるとともに、海洋への廃棄物不法投棄防止等の**海ごみ対策の強化等**を進める。
瀬戸内の島々や周辺地域の歴史・文化に触れ親しむ歴史文化道のルートの整備や海洋レジャーなどの施設整備等により、体験型観光の資源を活用した広域連携観光に向けた取組を進め、**瀬戸内海一帯の活性化**を目指す。

目的を達成するための取組（検討中）

多様な主体の連携による瀬戸内海の環境保全・活用・回復

- ・海ごみの回収・処理
- ・下水道、集落排水、浄化槽の整備
- ・白砂青松の保全・回復・養浜 等



清掃活動による環境保全

瀬戸内広域観光の形成と世界に向けた情報発信

- ・「瀬戸内アートネットワーク推進協議会」による美術館の連携
- ・ロケ地の情報発信
- ・観光ガイド等の育成 等

金刀比羅宮
ベネッセアートサイト直島
香川県立東山魁夷せとうち美術館
香川県立ミュージアム
高松市美術館
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

クルーズ観光、広域観光の振興・クルーズ船の誘致推進

- ・クルーズ船の誘致推進
- ・小型係留施設の整備 等

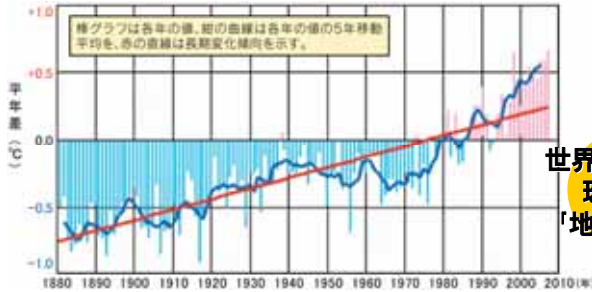


クルーズのイメージ

四国圏を取り巻く状況

世界的に、環境問題や地球温暖化への対応が重要課題として認知
G8北海道洞爺湖サミットにおいて地球温暖化や生物多様性の保全、3R等の取組を表明

【世界の年平均地上気温の平年差（1880年～2007年）】



世界的に深刻な
環境問題
「地球温暖化」

※出所：気象庁、2008年2月1日報道資料「平成19(2007)年の世界と日本の年平均気温について」
資料：平成20年度版「新エネアイランド四国」

【G8環境大臣会合2008 神戸3R行動計画】



首脳宣言において
「神戸3R行動計画」の
支持を表明

取組

3R関連政策の優先的実行
3R推進を通じた資源生産性の向上及び目標設定
3Rと温暖化対策(温室効果ガス削減)のコペネフィットの追求
科学技術の推進、関連製品の市場の創出

健全な国際資源循環の促進のための連携
3Rに関係した物品・原料・製品等の国際流通の推進

開発途上国との能力開発に向けた3Rに関する連携
技術移転、情報共有と環境養育の推進
関係者との連携(パートナーシップ)の促進

目標1

3R関連施策の優先的実行
および資源生産性の向上

目標2

国際的な循環型
社会の構築

目標3

開発途上国の能力開発に
向けた3Rに関する連携

プロジェクトの目的・コンセプト

変化に富む豊かな自然環境を守りつつ、環境への負荷の少ない人間活動と自然のプロセスとが調和した**循環・共生型の圏域づくり**を積極的に推進する。

圏域内の連携により**3R（リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再生利用））**や**地球温暖化防止に資する取組の推進、環境関連産業の育成**を図る

四国圏の生態系の保全のための**エコロジカル・ネットワーク**の形成に向け重点的に取り組む。

目的を達成するための取組(検討中)

地域をあげての3R・地球温暖化対策の一層の推進

- ・不法投棄監視、取り締まり体制の強化
- ・処理施設、最終処分場、リサイクルポート等の静脈物流拠点の整備
- ・廃棄物の適正かつ広域的な処理の促進 等



三島川之江港リサイクルポート
(平成18年12月認定)

環境関連産業の育成

- ・環境優良事業所認定制度
- ・エコショップ・リサイクル製品認定制度 等

愛媛県資源循環優良モデル認定制度



平成19年度愛媛県優良モデル
(認定事例)「容器包装の削減」取組

健全な生態系の維持・形成

- ・希少種の保全
- ・エコロジカル・ネットワーク構想の策定 等



黒尊の自然再生
推進モデル事業地



ツキノワグマ(剣山地区)

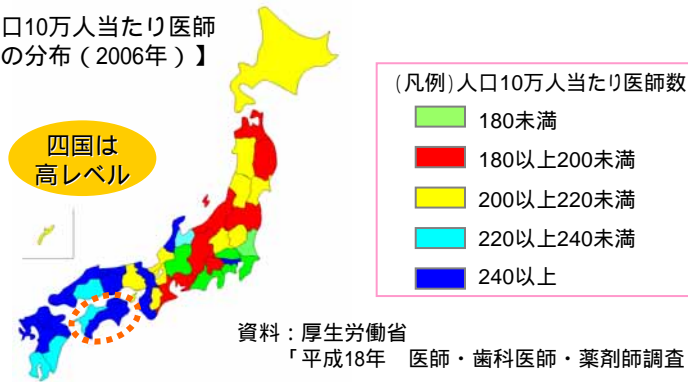
四国圏を取り巻く状況

人口に対する医師、病院数等は他の地域と比較しても高いレベルにあるが、都市部に集中するなど地域的に偏在

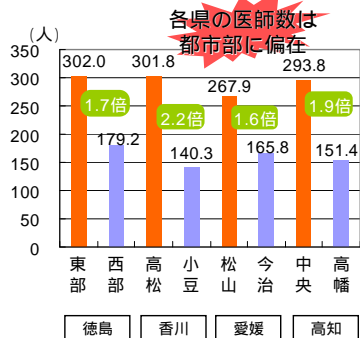
中山間地域等では、勤務医師の不足や既存の診療所医師の高齢化に伴う後継者確保が困難

各県の出生率は、平成17年まで減少していたが、平成18年は増加に転じた

【人口10万人当たり医師数の分布(2006年)】

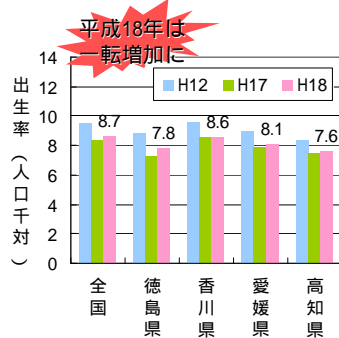


【二次医療圏別人口10万人当たり医師数(2004年)】



資料：平成19年版厚生労働白書

【出生率の比較(2000 2006年)】



資料：平成12,17,18年人口動態統計(確定数)の概況

プロジェクトの目的・コンセプト

交通条件や地理的条件等に恵まれない地域において、**地域医療を支える**ために医療従事者の確保に努めるとともに、遠隔医療のための情報通信技術環境の整備を推進する。
救急搬送体制や通院、デイサービスなどの**福祉サービスが享受できる**よう交通利便性の確保に努めるとともに、都市とこのような地域を結ぶ交通ネットワークの整備を図る。
地域子育て支援センターの取組をはじめ**子育てを支援**するための各種支援施策を実施する。

目的を達成するための取組(検討中)

身近な地域での医療体制の確保

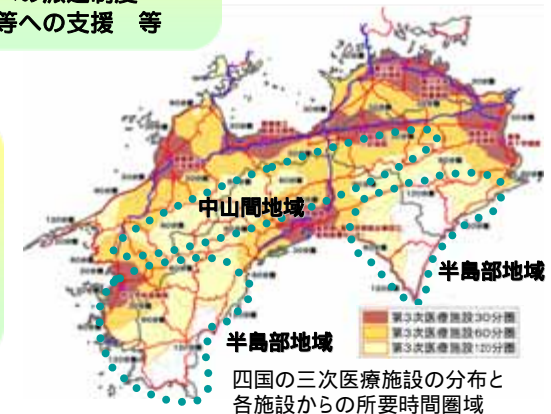
- ・ドクタープール制度
- ・大学病院等の医師の中山間地域等への派遣制度
- ・地域の病院勤務を希望する医大生等への支援 等

緊急時の医療体制の確保

- ・4県連携による消防・防災ヘリを活用した広域救急医療体制の整備
- ・幹線道路整備による中山間地域から三次医療施設へのアクセス強化

次世代を担う子育て支援

- ・NPOや地域コミュニティ等が主体となった子育て支援組織の強化の支援
- ・高齢者や子育て経験者等による子育て支援や子育てボランティアの養成、子育てクーポンなどの新しい取組の促進



新たな事業展開を促進する産業ネットワーク形成・人材育成プロジェクト

目標;地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国/絶え間ないイノベーションにより世界に通用する産業を育てる

四国圏を取り巻く状況

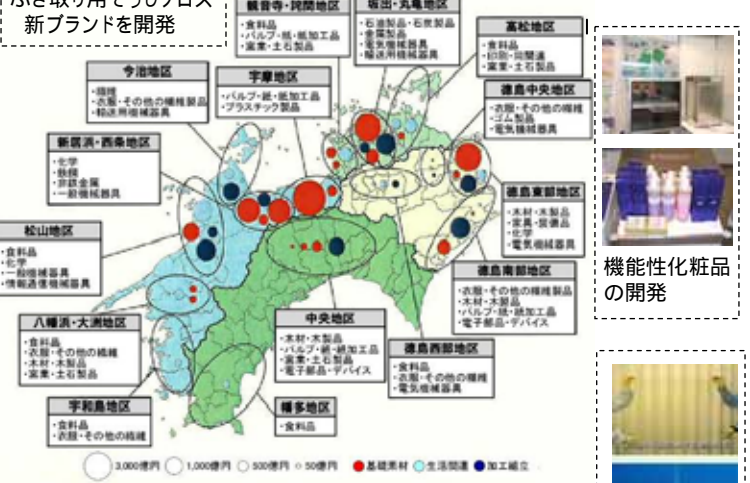
主に瀬戸内海側に産業が集積し、世界一・日本一のシェアを誇る企業も多数立地

	世界一	日本一
徳島県	2	13
香川県	3	26
愛媛県	5	33
高知県	2	16

四国内のトップシェア品数
資料: 「H20 Point Check四国経済」



・ナビンセットの実用化
・肉眼で見える糖鎖製造販売



【四国内の産業集積状況】
資料: 新生「四国テクノブリッジ計画」

酸化亜鉛 (ZnO) による透明導電膜の開発

産学連携等実施状況 (民間企業等との共同研究・受託研究) 全国30位以内の大学は徳島大学のみのみ

順位	機関名	件数	500	1,000	1,500	2,000
1	東京大学	5,925				7,835
2	早稲田大学	4,260				5,280
3	大阪大学	3,200				4,200
4	東北大学	3,100				4,100
5	九州大学	2,900				3,900
6	北海道大学	2,117		618		
7	慶応義塾大学	2,117		618		
8	名古屋大学	2,000		700		
9	筑波大学	1,900		600		
10	東京工業大学	1,800		600		
11	徳島大学	203	113			
12	大阪府立大学	200	110			
13	神戸大学	190	100			
14	岡山大学	180	90			
15	愛媛大学	170	80			
16	新潟大学	170	80			

【共同研究・受託研究合計実績】
資料: 文部科学省「平成18年度大学等における産学連携等実施状況について」

プロジェクトの目的・コンセプト

産学官連携の推進や、産業支援機関の連携、圏域外の機関との連携により、産業集積・技術シーズを活かした**産業ネットワーク・クラスター**を形成する

教育機関、産業界、産業支援機関、NPO等、地域の協働により**産業を支える人材を確保・育成**する。

道路、港湾、空港等の基盤整備を有機的に結びつけ、臨海部産業エリアを形成するなど、**魅力的な企業立地環境を実現**する。

目的を達成するための取組 (検討中)

世界市場等への事業展開に向けた広域的連携の推進

- 研究会や交流会等アライアンス機能の強化
- 他圏域の産業ネットワーク・クラスター活動との連携促進
- 核となる企業の発掘・支援 等



ミニクラスター形成の促進に向けた取組の進展が期待される各拠点

イノベーションを支える産業人材の確保・育成

- 企業等OB人材の活用推進
- Uターン支援、キャリア教育 等

交流・連携を支える産業基盤整備

- 四国8の字ネットワークの整備
- ICアクセス道路の整備
- 複合一貫輸送ターミナル整備 等



多目的国際ターミナルの整備 (愛媛県三島川之江港完成予想図)

四国圏を取り巻く状況

全国的にシェアも高く、認知度も高い一次産品は、貴重な地域資源としての活用が期待
地域ブランド化への取組の一つである地域団体商標登録数が他圏域に対し低い
農商工が連携した商品開発等の取組が進展

【認知度の高い四国の一次産品】

小豆島のオリーブ



認知度
70.2%

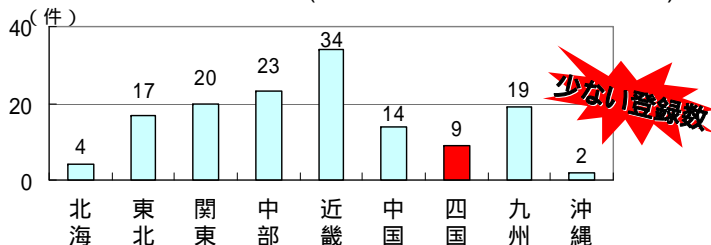
高知産のかつお



認知度
80.6%

資料：四国経済連合会 「四国外住民の認知度」
(四国の一次産品に関するアンケート)

【地域団体商標登録査定件数(農水産一次産品に関する件数)】



参考：徳島県(3件)、香川県(0件)、愛媛県(3件)、高知県(3件)

資料：経済産業省 特許庁 地域団体商標2008(H20.6.1)

【農商工連携による事業活動促進(農商工連携88選事例)】

【愛媛県(他3件)】
IT化した直売所を核とした地産地消の取組



【香川県】
県独自開発の麺用小麦製品の普及・定着



【高知県】
「Made In 土佐」の商品づくり



【徳島県】
阿波ブランド野菜を活用した新商品の全国販売



資料：中小企業庁 経済産業政策局 農商工連携88選(平成20年)

プロジェクトの目的・コンセプト

全国的にも有名な地域資源を活用しつつ、圏域を支える産業の一つである農林水産業の競争力の強化を図り、**地域の活性化**と圏域内における**安定的な食料生産**につなげていく。

「四国の食」ブランドを確立し、**東アジアを中心とした国外市場への輸出強化**、**国内市場における競争力の確保**を目指す。

食関連産業の拠点の育成・創出、農林水産業の生産・流通基盤の整備と生産者等への支援を進める。

目的を達成するための取組(検討中)

東アジアをはじめとする国内外の市場における競争力強化

- ・食料産業クラスターの形成
- ・四国ブランド商品の確立と品質管理
- ・4県連携による国内外での市場展開 等



「真穴」「日の丸」みかん
(愛媛県八幡浜市)



雪花菜アイス
(徳島県)

供給拡大に向けた物流機能の強化と利便性の向上

- ・栽培漁業の推進
- ・木材資源の循環利用促進
- ・地産地消運動の推進
- ・都市と農村の交流促進 等



そば栽培体験による
都市と農村の交流
(香川県まんのう町)

生産者への支援

- ・多様な新規就業者の育成確保
- ・異業種交流による経営の多角化・高度化
- ・栽培技術や新品種改良等の技術開発 等



栽培技術の開発
(マルドリ方式による
高品質栽培の実施)

農林水産業の生産・流通基盤の整備

- ・スマートICによる高速道路へのアクセス強化
- ・多目的国際ターミナルの整備
- ・複合一貫輸送ターミナルの整備 等

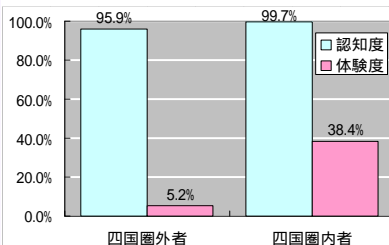


輸送ターミナルの整備・強化

四国圏を取り巻く状況

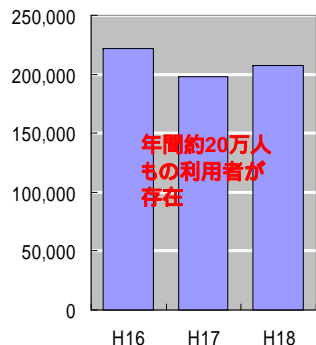
四国霊場八十八箇所霊場巡りは、四国圏内外を問わず高い認知

インターネットアンケート
有効回答者数：3,653名
(四国外：3,333名)
(四国内：320名)



【四国霊場八十八箇所巡りの認知度と体験度】

資料：四国経済連合会「四国の観光資源の認知度・体験度並びに四国に対するイメージアンケート」調査結果



【太龍寺ロープウェイの利用者数】
資料：四国の主要観光地入込状況

海拔600mの山頂付近に位置する太龍寺には、自動車でのアクセスが不可能なので、徒歩でなければロープウェイを利用

歩き遍路が利用する直轄国道の歩道未整備のうち危険な箇所は25.7km



【歩き遍路が利用する直轄国道のうち危険な箇所】
資料：歩き遍路の危険箇所緊急3箇年対策プログラム

西日本各地からお遍路ツアーが催行中



熊谷寺にて



西林寺にて



靈山寺にて

プロジェクトの目的・コンセプト

四国共通の文化・アイデンティティを次世代へ引き継ぎ、四国圏の歴史・文化等の地域資源及び観光資源の活用による**四国地域の活性化**を目指す。

「四国八十八箇所霊場と遍路道」の適切な保全・管理等に努めるとともに、その周辺の観光拠点において、観光資源としての魅力の向上を図りつつ、地域の歴史・文化遺産を安全・快適に巡るための**環境整備を推進**する。

目的を達成するための取組(検討中)

四国圏共有の歴史・文化遺産としての保全と観光資源としての魅力向上

- ・世界遺産登録に向けた取組の推進
- ・四国のお遍路文化等の案内サイトの充実
- ・シンポジウム等のイベント実施
- ・パンフレットの作成・配布
- ・観光ガイド等の育成 等

安全で快適に巡る環境整備

- ・四国8の字ネットワークの整備
- ・自転車歩行者道等の安全・安心な交通環境整備
- ・道の駅等における休憩施設整備
- ・歴史的まちなみの保全・整備



お遍路さん



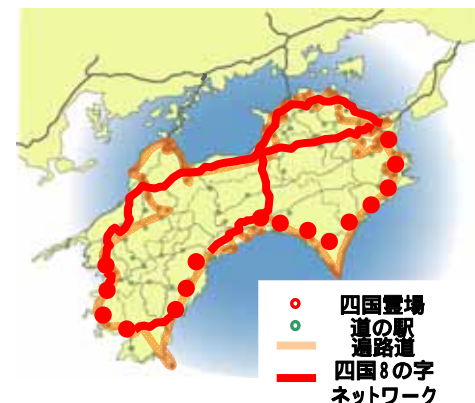
遍路道沿いのゴミ撤去



観光ボランティアの育成



観光ガイド



○ 四国霊場
● 道の駅
— 遍路道
— 四国8の字ネットワーク

四国霊場八十八箇所と遍路道等位置図

目標； 歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国 / 美しい風土を形成し、地域の魅力を高める
 中山間地域・半島部・島しょ部等や都市が補完しあい活力あふれる四国 / 農産漁村(中山間地域等)の暮らしと環境を支える

四国圏を取り巻く状況

太平洋側半島地域では、豊かな自然や伝統・文化などの観光資源が多数存在

交流が期待される京阪神や、玄関口となる空港からの観光拠点までの時間距離が遠い

【太平洋側半島地域の豊かな地域資源】

半島部西南地域



真珠の産地(宇和島市)



足摺宇和海国立公園(竜串海岸)



四万十川・沈下橋(四万十市ほか)

半島部東南地域



アオリイカ・すたち(美波町、海陽町)



オートキャンプ場まぜのおか(海陽町)



アクアファーム(室戸市)

資料：四国経済産業局「四国の地域資源」

【四国内の都市間所要時間の比較図】



高規格道路で結ばれている(距離は同程度)地域と比較して約2倍時間が掛かる



資料：高知県版 平成17年度 達成度報告書 / 平成18年度 業績計画書

プロジェクトの目的・コンセプト

豊富な水産資源や海洋資源のポテンシャルを最大限に発揮させて、特色ある地域づくりを進め、多様な人々との交流が生まれる“輝き”エリアの形成を目指す。

地域資源を活用した新たな商品開発や産業強化等の取組の推進、地域ブランドとして情報発信するとともに、太平洋側の特色を活かした交流拡大に向けた取組を推進していく。

目的を達成するための取組(検討中)

豊かな水産資源を活かした特色ある地域づくり

- ・既存産業と商品の販売促進の強化、発展
- ・新たな商品の開発
- ・加工技術、養殖技術の向上
- ・輸出基地の整備
- ・情報通信基盤の整備、充実等



宇和海のまだい



室戸海洋深層水(製品例)

豊かな海洋景観を活かした特色ある地域づくり

- ・自然景観や四国特有のジオを活用した観光や海洋体験事業の推進、誘致
- ・スポーツ施設、簡易宿泊施設の充実
- ・体験学習の推進
- ・四万十川の保全
- ・移住促進型観光の推進 等



移住促進型観光の取組(愛媛県南予地域)

輝きをもった地域づくりのための基盤整備の推進

- ・四国8の字ネットワークの整備
- ・生活を支え生命を守る道路の早期整備
- ・情報インフラの整備 等

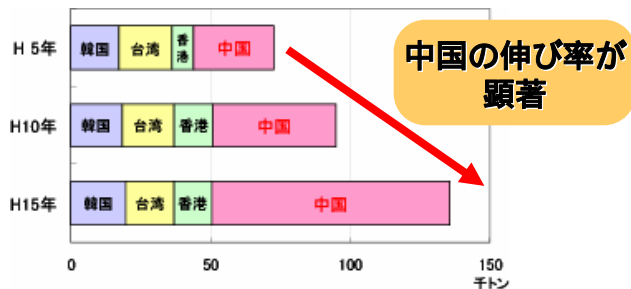


体験学習(徳島県美波町)

四国圏を取り巻く状況

急激な経済成長を遂げる東アジアとの輸出入が
増加傾向

【四国の生産・消費コンテナ貨物の東アジア向け貨物輸送の伸び】



出典：四国港湾・空港ビジョン（H19）

船舶の大型化への対応

【四国の重要港湾入港外航商船の一隻あたり平均総トン数の推移】



出典：四国港湾・空港ビジョン（H19）

四国内港湾における東アジア向けコンテナ貨物
量の取扱量が増加

● 四国で生産・消費されるコンテナ貨物の東アジア向け貨物輸送



出典：全国輸出入コンテナ貨物流動調査（1ヶ月調査）

プロジェクトの目的・コンセプト

東アジアへの近接性等の強みを活かして、既存の産業集積や地域資源の更なる充実・有効活用を図りつつ、東アジアの活力を直接取り込み、**各地域が自立的に発展**するとともに、東アジアの中で**四国の存在感を高めていく**。

東アジアを中心とする海外との直接的な人、もの、情報等の**交流を促進**する。

港湾・空港においては、それぞれの地域特性を活かし、貨物等の輸送需要や流動状況を見据えつつ、広域的な連携、適切な役割分担の下、**効率的な機能強化を推進**する。

港湾、空港等を結ぶ**四国内の円滑な移動を確保**するため、四国8の字ネットワークの整備等、**基幹ネットワークを形成**する。

目的を達成するための取組（検討中）

国際ゲートウェイを担う港湾・空港等の機能強化

- ・多目的国際ターミナルの整備
- ・長周期波対策の実施
- ・コンテナ流動貨物の効率化
- ・空港機能の向上、維持等



混雑解消と利便性の向上
（高知空港）



安全性と利便性の確保
（サンポート高松）

高速交通ネットワーク等基幹ネットワークの形成

- ・基幹ネットワークの整備
- ・港湾・空港からICへのアクセス強化
- ・国際標準コンテナ車の通行支障区間の解消等



国際コンテナ航路の誘致、拡充

東アジア等海外諸国との直接的な交流の拡大

- ・ユニバーサルデザインによる空港・港湾の施設整備
- ・国際フェリー、RORO船航路、国際コンテナ航路の誘致、拡充
- ・ポートセールス活動の実施等

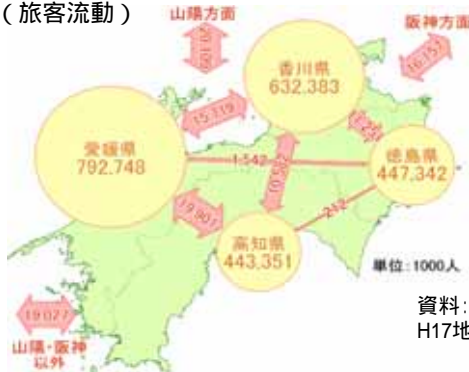


松山港ポートセミナー（開催地：東京都）

四国圏を取り巻く状況

圏域内交流よりも他地域との交流が盛ん
一方で、圏域内が一体となった取組も数多く展開

【地域間の結びつき】
(旅客流動)



四国内各県よりも
四国外とのつながりが強い

【四国4県による共同の取組】

四国・九州アイランドリーグ公式HP



徳島県



香川県



愛媛県



高知県

プロジェクトの目的・コンセプト

交通ネットワーク等の強化及び道路情報提供サービスの充実等により地域間における相互補完の関係を強化し、**圏域内の連携意識や一体感を高め、域内の交流の活性化**を図る。

伝統芸能の継承や文化・スポーツ振興への取組により、**活力と魅力にあふれる四国圏を形成**する。

本四架橋のより一層の効果的な利用方法の検討、各港湾・空港の機能強化等、広域的な交流体制の構築により、**他圏域との交流・連携の強化や四国圏域の活性化**を図る。

目的を達成するための取組(検討中)

交流を活性化する交通基盤の整備推進と交通環境の充実

- ・四国8の字ネットワークの整備
- ・港湾における複合一環輸送施設の整備や空港のバリフリー化
- ・道路情報、災害情報等の移動支援のための情報提供サービス等



伝統芸能の継承・スポーツ振興などによる交流促進

- ・各地域に密着したスポーツ振興の推進等

他圏域との交流のための地域の受け入れ体制の整備

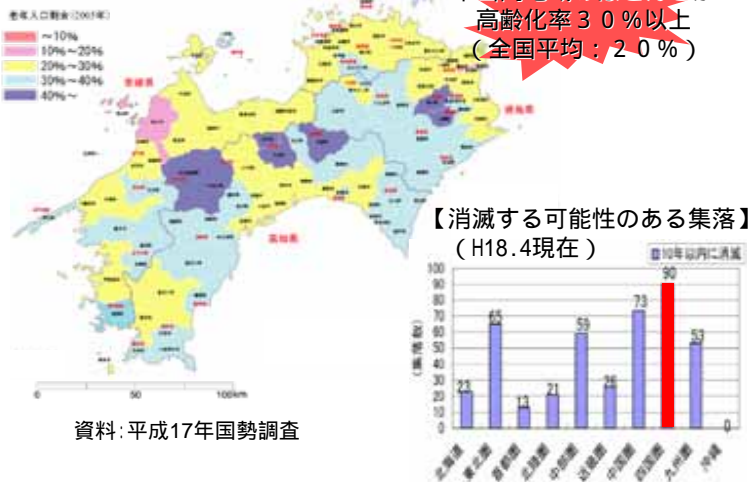
- ・観光施策の検討
- ・空家活用への支援等



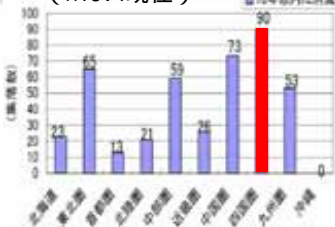
四国圏を取り巻く状況

中山間地域等の多くで人口減少と高齢化が顕著
多くの中山間地域で、地域資源を活用したビ
ジネスを展開

【市町村別高齢化率(H17)】



【消滅する可能性のある集落】 (H18.4現在)



【四国の元気活動】

地域資源を活かした
取組が数多く展開



プロジェクトの目的・コンセプト

土砂災害等の防止等安全で安心できる生活環境づくりや、日常
生活の利便性の確保により、**住んでいる人が元気になり、地域
活性化につながる取組が活発に営まれる地域づくり**を目指す。

地域資源を活かしたビジネスチャンスの拡大に努め、**地域外か
らの活力を取り込む。**

農林水産業の活性化や、都市と中山間地域の距離的近接性・優
位性を活かした**交流・連携の強化**のための取組を推進する。

目的を達成するための取組(検討中)

地域資源を活かした ビジネスチャンスの拡大

・4県連携した情報提供 等

都市と農山漁村の交流の 促進

- ・子ども農山漁村滞在・体験型学
習の支援
- ・短・長期滞在関連情報の
ワンストップ情報提供サービ
スの構築 等

安全で安心できる生活環境 づくり

- ・砂防事業、地すべり対策等
- ・地域バス活性化事業
- ・ドクタープール制度
の創設等による医師
の確保 等

砂浜美術館構想
(高知県黒潮町)



潮風のキルト展

夜桜音楽会
(高知県大月町)



中山間地域等の経済活動の 基盤となる農林水産業の活性化

- ・中山間地域等産業再生モデル事業
への支援
- ・棚田オーナー制度の支援・PR 等



別子山地域バス
(愛媛県新居浜市)



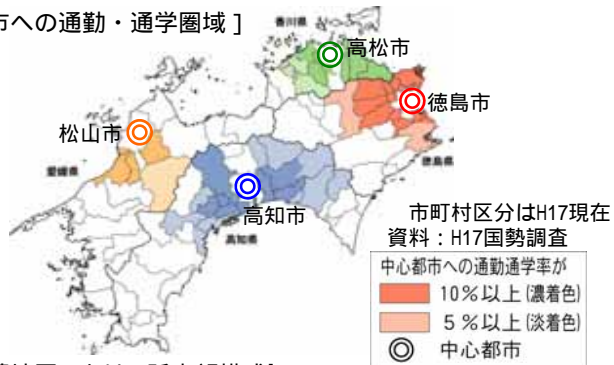
千枚田
オーナー制度
(高知県梶原町)

四国圏を取り巻く状況

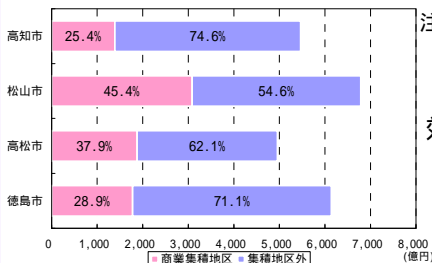
県庁所在都市をはじめとする中心都市が、地域を牽引し、各生活圏を形成

中心都市において核となる中心市街地は空洞化（人口減少、高齢化、商業の衰退など）が進行

[中心都市への通勤・通学圏域]



[商業集積地区における販売額構成]



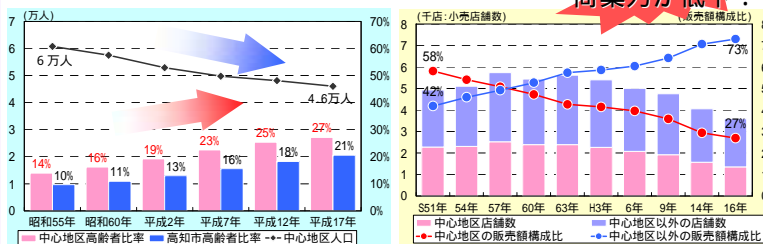
注) 商業集積地区とは、主に商業系用途地域で商店街(SC等含む)を形成している地区

郊外部での商業販売額が多くなっている

高知市でみると

注) 高知市の中心地区は上街、高知街、北街、南街、江の口、小高坂地区を対象

[中心地区の人口(左)と商店数・販売額(右)の推移]



人口減少と高齢化、商業力が低下！

資料：H16商業統計

プロジェクトの目的・コンセプト

中心市街地の活性化、都市機能の適正配置、良好な景観形成、環境負荷の少ないまちづくり等を推進し、**圏域全体や各生活圏を支え牽引する都市の創出**を目指す。

都市間連携と各都市の高度都市機能の充実により、**高次の教育・文化、国際交流等の都市機能の確保**を図る。

広域的な生活圏の中心都市の機能確保・強化により、周辺地域への**医療・福祉等の都市的サービスを充実**させる。

目的を達成するための取組(検討中)

都市における機能強化・集約化と良好な都市空間の形成

- ・都市基盤整備
- ・路面電車・巡回バス等の利用促進
- ・公共交通の利便性向上
- ・歴史や文化と調和した街なみ環境保全
- ・広域レクリエーション拠点等の整備
- ・地域の特色を活かした空間整備 等



市街地の再開発
(香川県高松市)



空き店舗の活用
(愛媛県宇和島市)



よさこいぐるりんバス
(高知県高知市)



ICカード(IruCa)
(高松琴平電鉄)



まち並み景観の整備
(徳島県美馬市)



四国8の字ネットワークの整備(宇和島道路)

都市の役割分担と連携強化

- ・都市間ネットワークの整備促進
- ・都市機能強化に関する情報共有化
- ・公共公益施設の市町村間の連携による適正立地と機能の維持 等